

トライトンプイ第1号の通信途絶について

1. 経緯

海洋科学技術センター（理事長 平野拓也）のトライトンプイ（海洋観測ブイ）第1号（平成10年3月9日、北緯8度、東経156度に設置）は、平成10年6月7日0時41分に関根浜のむつ事務所にてデータ受信以降、通信が途絶えました。

これは、平成10年6月7日9時17分に関根浜観測機材整備場において、ブイデータ処理システムを用いた毎日のデータ処理管理作業において確認され、その後、データ受信状況の確認作業を継続しましたが、本日に至っても通信の回復が見られなかったため通信途絶と判断しました。

なお、他のトライトンプイ（第2,3,4号）の送信は、正常に作動しています。

2. 今後の予定

「みらい」がグアム周辺海域において観測航海中のため、現場海域へ回航してトライトンプイ第1号を回収し、原因の調査を行う。

(参考) [・トライトンプイの仕様](#)

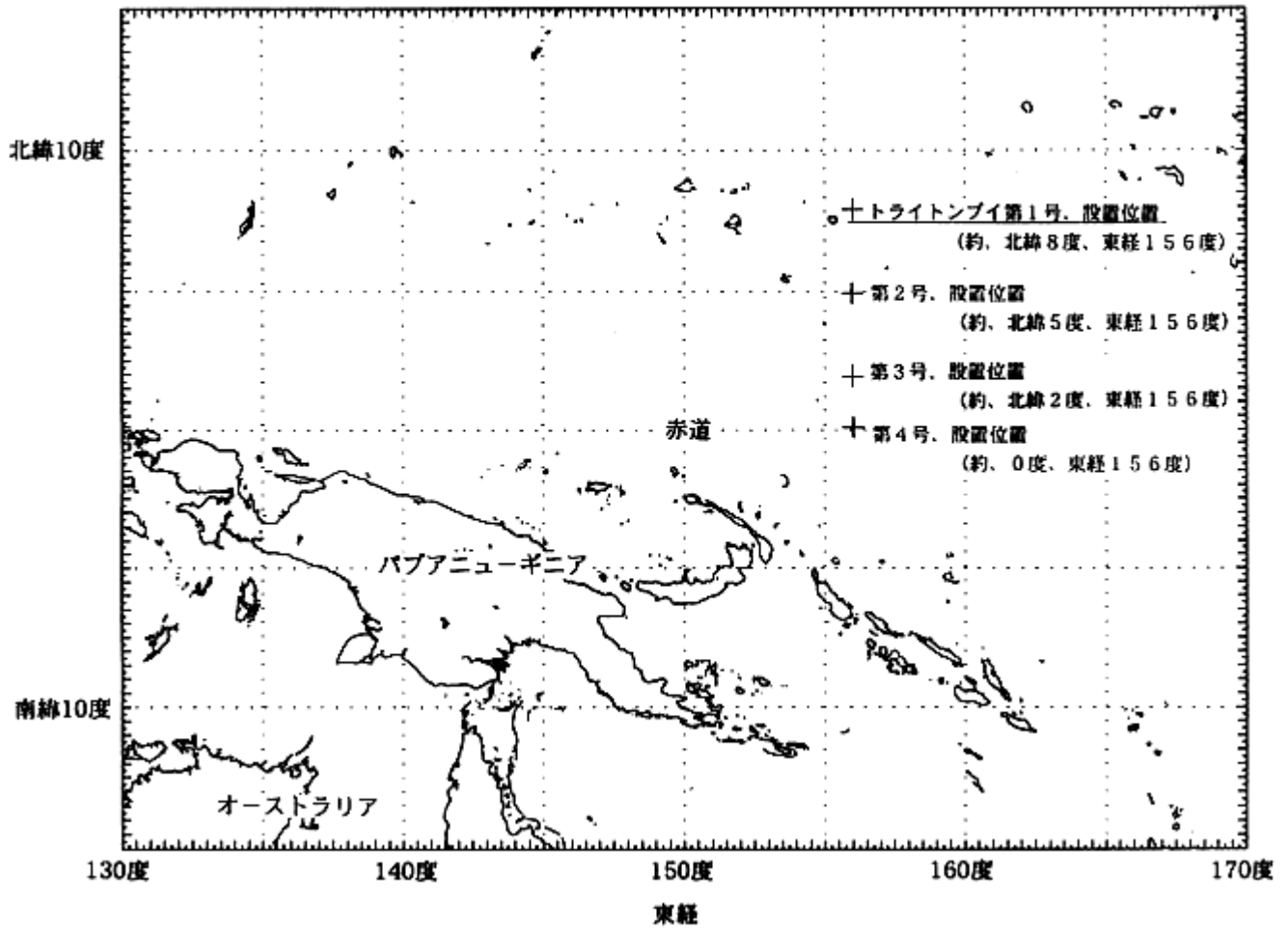
問合せ先

海洋科学技術センター

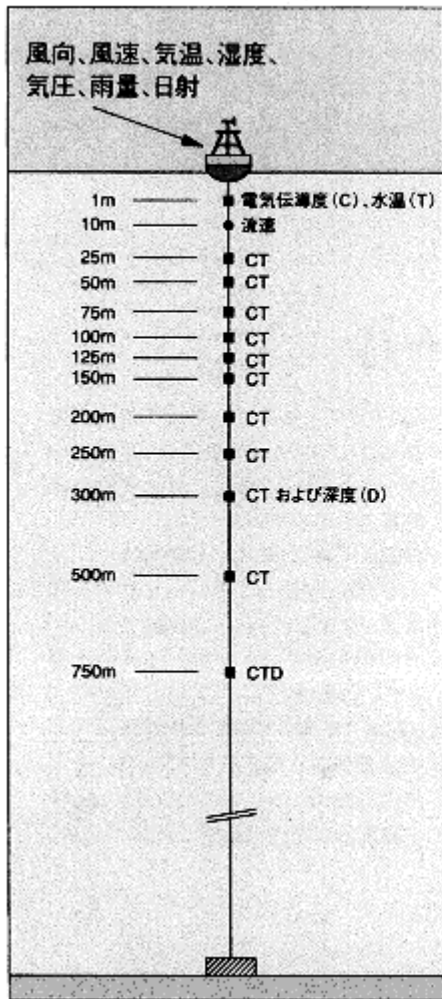
研究業務部計画調整課 黒田、園田（電話 0468-67-3936）

総務部 普及広報課 喜多河、池川、杉山（電話 0468-67-3806）

トライトンプイ設置位置図



低緯度用ブイの模式図



ブイ浮体部の模式図

